

様式第4号（第4条・第5条関係）

契 約 結 果 表（2回目）				
入 札 番 号		第 55 号	種 別	建設工事
工事等の 内 容	工 事 等 名	平成 26 年度 都市計画下水道事業 公共下水道 片岡 2 号汚水幹線工事（第 3 工区）		
	工事等箇所	吉田町 片岡 地内		
	概 要	開削工（φ 200） L=54.90m 組立 1 号マンホール（内径 900mm） 2 箇所 取付管工 4 箇所 舗装工 A=282 m ²		
	発注担当課	下水道課		
契約関係	契 約 方 式	抽選型指名競争入札	入 札 日	平成 26 年 8 月 19 日
	契 約 相 手 方 商号又は名称	株式会社 大場組		
	契 約 相 手 方 住 所	榛原郡吉田町住吉 4702 番地の 2		
	契 約 金 額	¥7,322,400－	契 約 日	平成 26 年 8 月 22 日
	着 手 日	平成 26 年 8 月 25 日	完 成 期 日	平成 27 年 2 月 6 日
	随意契約の 相手方を選 定した理由	適用法令：地方自治法施行令第 1 6 7 条の 2 第 1 項第 号		
変更契約 関 係	変 更 後 契 約 金 額	¥6,699,240－	変 更 契 約 日	平成 27 年 2 月 25 日
	変 更 理 由	<ul style="list-style-type: none"> ・ 路線延長を既設埋設物との調整のため、0.20m増とする。 ・ 既設のインターロッキングブロックの撤去復旧工を追加する。 ・ 本舗装復旧について、既設舗装の接合部と勾配調整を考慮したうえで、44 m²減の 230 m²とする。 ・ 施工箇所付近は、交通量が多いことから、交通に支障がないよう、交通整理人を 22 人増の 58 人に変更する。 ・ 土質調査資料について、平成 24 年度工事資料を流用することに対応することが出来たことから、削除する。 		
	変 更 後 完 成 期 日	変更なし		

様式第4号（第4条・第5条関係）

契 約 結 果 表				
入 札 番 号		第 55 号	種 別	建設工事
工事等の 内 容	工 事 等 名	平成 26 年度 都市計画下水道事業 公共下水道 片岡 2 号汚水幹線工事（第 3 工区）		
	工事等箇所	吉田町 片岡 地内		
	概 要	開削工（φ 200） L = 54.90m 組立 1 号マンホール（内径 900mm） 2 箇所 取付管工 4 箇所 舗装工 A = 282 m ²		
	発注担当課	下水道課		
契約関係	契 約 方 式	抽選型指名競争入札	入 札 日	平成 26 年 8 月 19 日
	契 約 相 手 方 商号又は名称	株式会社 大場組		
	契 約 相 手 方 住 所	榛原郡吉田町住吉 4702 番地の 2		
	契 約 金 額	¥7,322,400－	契 約 日	平成 26 年 8 月 22 日
	着 手 日	平成 26 年 8 月 25 日	完 成 期 日	平成 27 年 2 月 6 日
	随意契約の 相手方を選 定した理由	適用法令：地方自治法施行令第 1 6 7 条の 2 第 1 項第 号		
変更契約 関 係	変 更 後 契 約 金 額	¥7,183,080－	変更契約日	平成 27 年 2 月 4 日
	変 更 理 由	<ul style="list-style-type: none"> ・土質調査資料をもとに、埋戻し材（80 m³）の一部（50 m³）を当初の購入土から発生土に変更する。それに伴い、発生土量についても変更する。 ・ 当該路線の対象地権者の要望結果により、取付管設置個数を 1 箇所減とする。 ・ 当工事箇所付近は、国道 150 号との交差点に近いとため、交通量が多く、路線バスや通園、通学バスのルートにもなっている。また、地下埋設物として、N T T のケーブルや水道管、既設の排水構造物もある。交通に支障がないよう、既設埋設物の調査と関係者との調整を行ったが、調整に時間を要してしまった。すでに本管埋設は完了しているが、仮復旧による養生期間の十分な確保のため、工期を平成 27 年 2 月 27 日まで延長する。 		
	変 更 後 完 成 期 日	平成 27 年 2 月 27 日		